

平成 21 年度農山漁村女性チャレンジ活動表彰受賞者

(平成 22 年 3 月 2 日 修正)

最 優 秀 賞 (農林水産大臣賞)

松村 久子 群馬県伊勢崎市 ●昭和 56 年活動開始

社長になりたい！～パートナーシップ経営で夢の実現～

松村氏は、農家 10 戸での農事組合法人設立に際し、夫妻同額出資を提案するなど、女性が経営の一翼を担うという意識を地域に広めた。その後、松村夫妻は「有限会社あずま産直ねっと」を設立し、二人揃って代表取締役に就任、名実ともにパートナーシップ経営を実践し、男女共同参画社会づくりを目指している。安全な土づくりをモットーに、環境や安全に配慮し、平成 20 年には群馬県下初の J G A P 認証を取得するなど先進的な農業経営を実践する一方で、農業を志す若者を積極的に受け入れ、すでに 4 名が自営農業者として巣立っている。

高松市生活研究グループ連絡協議会 香川県高松市 ●昭和 32 年発足／会員 277 名

仲間とともに「学び・考え・つなげる」ふるさと“たかまつ”ごじまん活動

後継者育成において、先輩グループ員が農家に嫁いだ女性の相談役となり、農業や地域活動への取り組み姿勢を見せることで後継者グループへの加入を促進。後継者グループの会員が仲間を作り、新たに別グループを結成するなど活動の輪が広がっている。農業体験教室、郷土料理の伝承、「男の料理教室」を実施するなど農家と消費者の橋渡し役として、食育・地産地消に貢献。農業経営改善計画の共同申請や家族経営協定の推進、起業活動といった女性の経営参画の面で県内のモデルとなる会員が多数おり、他地域へも影響を与えている。

企業組合 うつい工房 山口県下関市 ●平成 12 年発足／会員 24 名

ふるさと“^{うつい}内日”への愛情がパワーの源「うつい工房」

J A 店舗の閉鎖をきっかけに「内日工房ふれあいセンター」を結成し、地域男性からの批判や運転資金の捻出等の課題を乗り越え、集落唯一の食料品や日用雑貨を販売する店舗部を開業、その後 4 加工部門に加え、新たに飲食店を開設するなど事業拡大しながら地域の暮らしを支え、地域活性化の牽引役となる。経営内容を分析してわかりやすくまとめた資料を作り、定例会で説明するなど会員全員が経営の問題点や改善点を認識。家庭の事情にも配慮し、当番日誌の様式改善や勤務時間を 15 分単位で計算するなど働きやすい体制を整える。人手不足のときは部門を越えて助け合う体制にし、高齢世代から次世代への農産物加工技術の伝承もされている。

優 秀 賞（経営局長賞）

日辺あゆみ会 **宮城県仙台市**

仲間とともに 輝く女性参画社会を目指して

西方町農産物加工組合「おとめ会」 **栃木県西方町**

おとめの味は里の味

飯田雀のお宿「まゆの会」 **神奈川県横浜市**

農家ならではの味を伝えていきたい～竹から生まれた「まゆの会」からのプレゼント～

竹川 初美 **岐阜県白川町**

感動を共感できる仲間づくりをめざして～就農への橋渡し役として～

耕房よってかんせ **三重県津市**

農地と心も身体も豊かに耕す拠点をめざして

中迫 貞子 **岡山県高梁市**

トマトを通した地域づくりと人づくり

エスペランスグループ **愛媛県西条市**

地域特産物「柿」を核にした起業・交流・社会参画活動

脇田 サトエ **鹿児島県鹿児島市**

地域農業と共に歩んで35年

喜友名 慶子 **沖縄県大宜味村**

子供たち、家族、牧場と共に創る 私のドリームマップづくり